

4月20日（水）知事会見

全県に「医療警報」を発出します

全県に「医療警報」を発出します

- ・ 感染力の強いオミクロン株 B A. 2 系統への置き換わり等により、新規陽性者数は過去に経験のない高い水準
- ・ 高齢者や基礎疾患をお持ちの方など重症化リスクの高い方を守ること、そのことを通じて医療体制を堅持すること、感染急拡大に歯止めをかけて社会経済活動をできるだけ維持すること、が急務

県民の皆様と共有する目標

医療特別警報（確保病床使用率35%以上）の発出を回避し、

確保病床使用率25%を安定的に下回ることを目指す

確保病床使用率と直近1週間の新規陽性者数の推移

4/19 (火) 20:00現在

(人)

6,000

5,050人
(4/13~4/19)

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

【第6波のピーク】
44.4%
(2/8)

25.0%
(4/19)

入院者 128人
(うち重症者 0人)
* 確保病床

1月1日 1月8日 1月15日 1月22日 1月29日 2月5日 2月12日 2月19日 2月26日 3月5日 3月12日 3月19日 3月26日 4月2日 4月9日 4月16日

■ 確保病床使用率

● 新規陽性者数

* 新規陽性者数は発生届受理日ベース 3

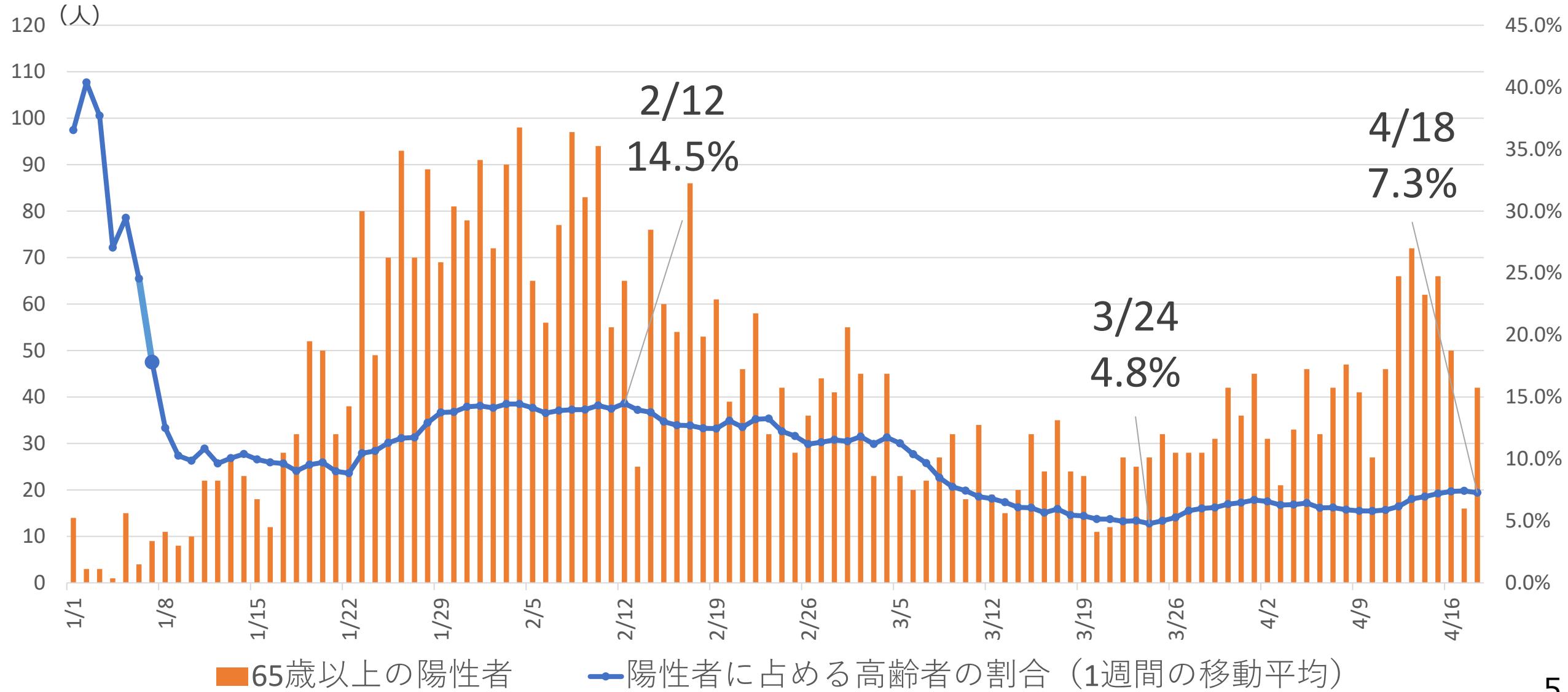
要点1

「高齢者等重症化リスクのある方々を守る」

- 高齢者、基礎疾患のある方（重症化リスクの高い方）と
そのご家族等への注意喚起
- 身近で接する方へのリスクが高い行動を行った際の注意喚起
(検査の推奨等)
- ご家族等へ積極的なワクチン接種の検討を呼びかけ
- 重症化リスクが高い方を守ることに保健所等の業務を重点化
(行政検査、疫学調査、健康観察など) 等

陽性者に占める高齢者の割合の推移 (届出日別)

陽性者に占める高齢者の割合は、3月下旬に比べて増加



要点2

「子どもから大人、大人から子どもへの感染を防止する」

- 家庭内感染を防ぐため、子どもと同居されている保護者の方に対して、積極的にワクチン接種を検討するよう呼びかけ

等

直近1週間(4/13~4/19届出受理)の陽性者の感染経路

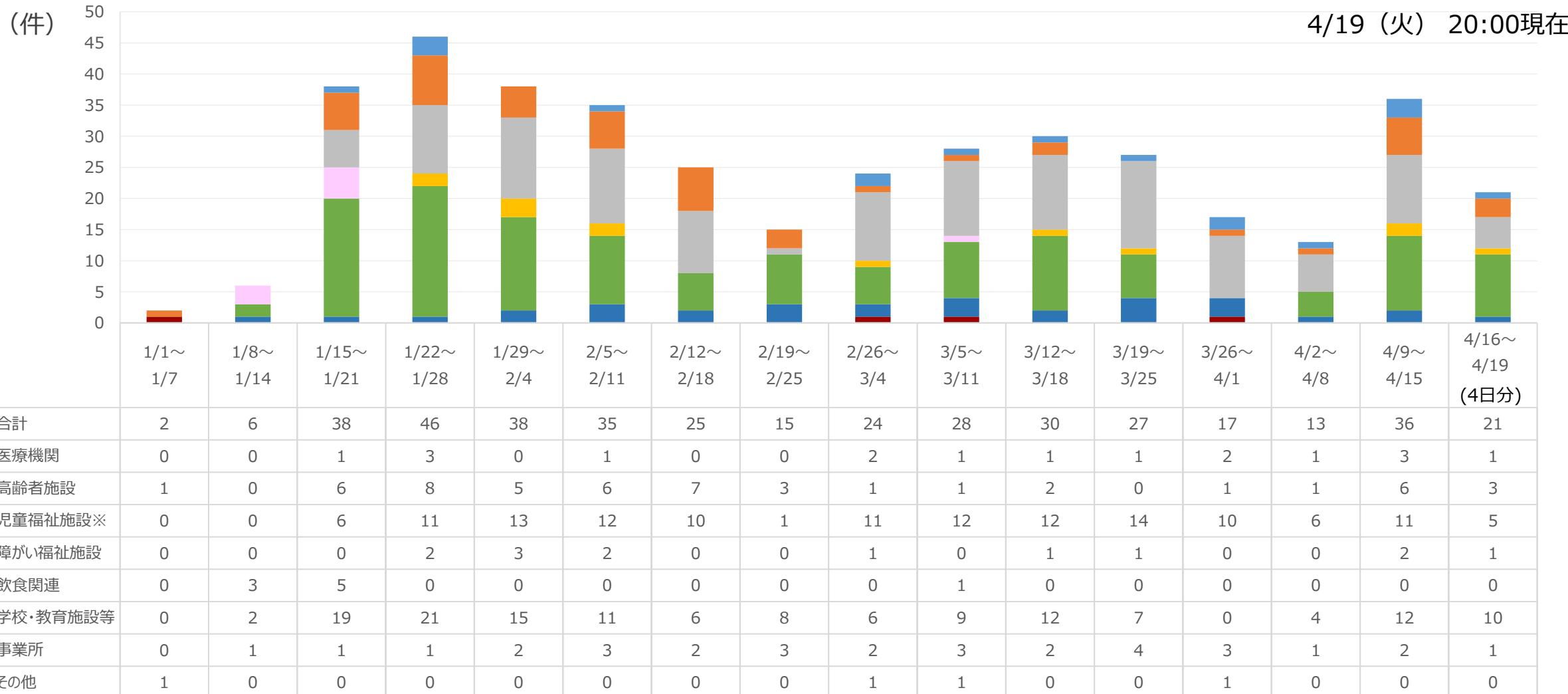
同居者間の感染が約25%で、判明している感染経路の中では最も高い

| | 陽性者数 | 全県に占める割合※ |
|-------------|------|-----------|
| 県外 | 44 | 1.1% |
| 同居 | 971 | 24.8% |
| 医療機関 | 41 | 1.0% |
| 学校 | 199 | 5.1% |
| 児童福祉施設 | 78 | 2.0% |
| 高齢者施設 | 42 | 1.1% |
| その他施設 | 6 | 0.2% |
| 職場 | 87 | 2.2% |
| イベント等(会食なし) | 1 | 0.0% |
| 飲食店 | 11 | 0.3% |
| 会食(飲食店以外) | 36 | 0.9% |
| その他接触 | 237 | 6.0% |
| 不明 | 2170 | 55.3% |
| 調査中 | 1127 | - |
| 計 | 5050 | - |

※調査中を母数から除く ※4/19(火) 20:00現在

集団的な感染の発生状況

児童福祉施設、学校・教育施設における集団的感染が継続している。高齢者施設における集団的感染も再び増加傾向



(長野市・松本市公表分含む、公表日で集計)

要点3

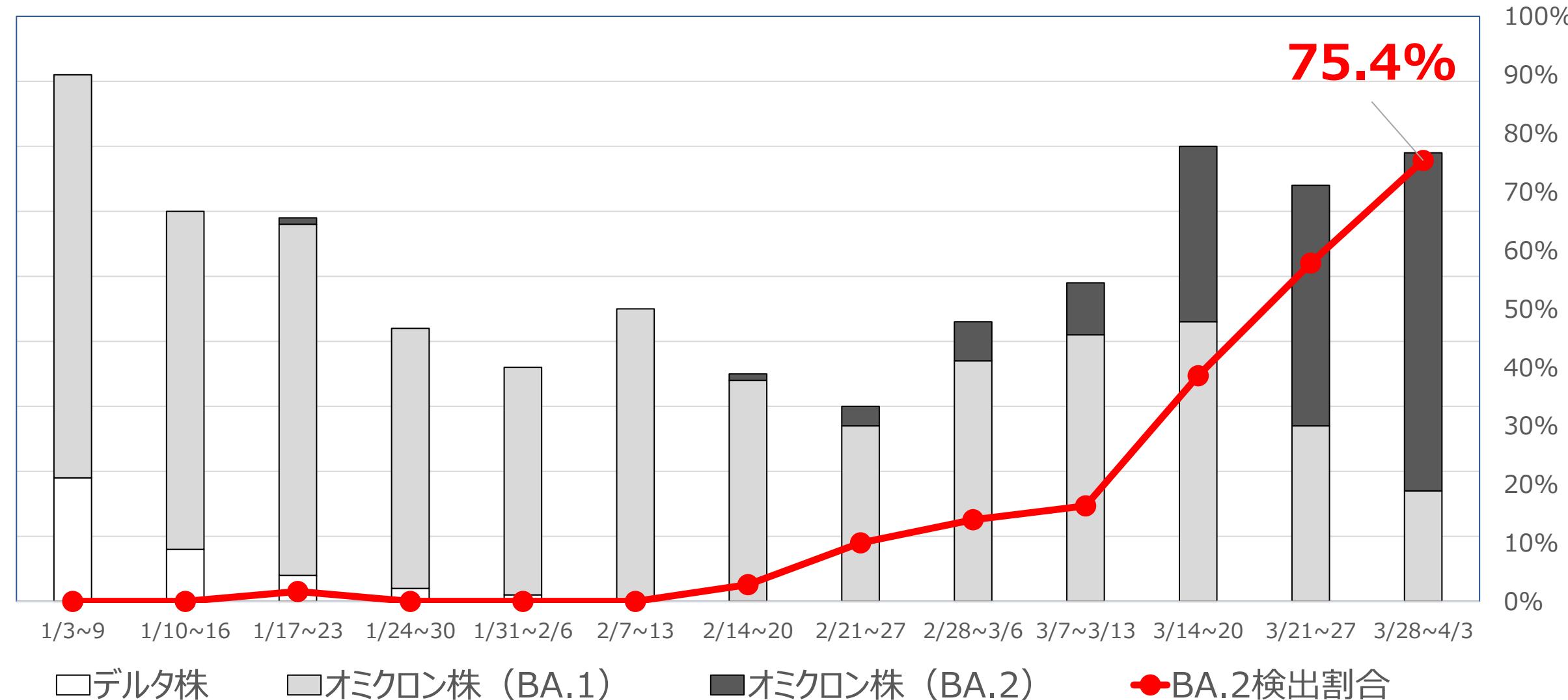
「感染力の強い B A. 2 系統に対処する」

- 「エアロゾル感染」や「飛沫感染」を防ぐため、不織布マスクの着用やこまめな換気など、これまで以上に徹底した感染防止対策を呼びかけ
- 検査キットを活用したセルフチェックを事業所やご家庭に推奨等

オミクロン株（BA.2系統）の県内検出状況

4/19（火）18:00現在

検出数（件）



□デルタ株

□オミクロン株（BA.1）

■オミクロン株（BA.2）

● BA.2検出割合

※届出受理日ベース

10

要点4

「ワクチン接種を推進する」

- ご自身と周りの方の健康を守り、感染拡大を抑えるため、ワクチン接種を検討するよう呼びかけ
- 仕事に影響することの不安を緩和するため、働く方が接種しやすい環境整備の呼びかけ

等

年代別コロナワクチンの接種状況（対2回目完了者）

(%)

2022.4.18現在

100

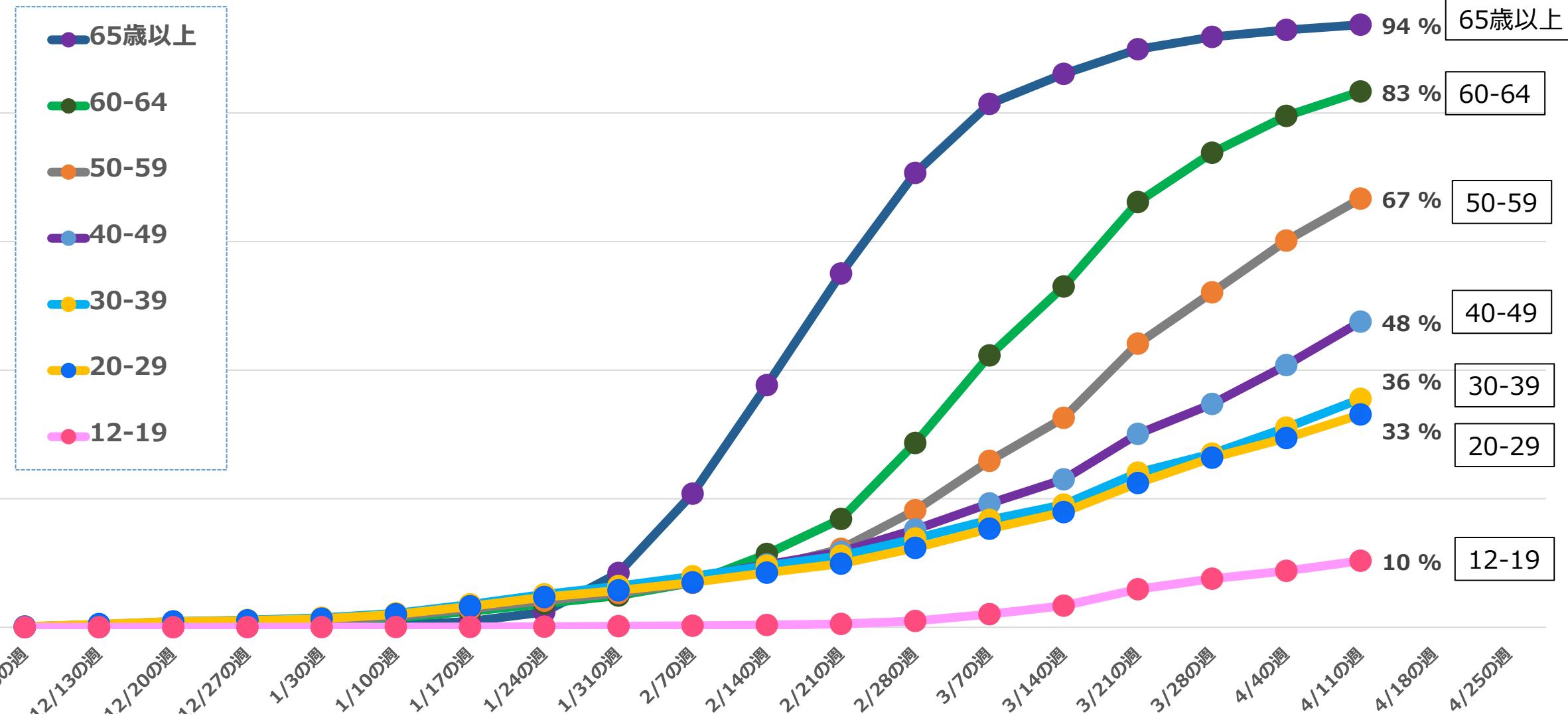
80

60

40

20

0



*接種回数は、すべてVRSから引用

「医療警報」発出にあたってのお願い

「医療警報」発出にあたってのお願い

感染力の強いオミクロン株BA.2系統への置き換わり等により、新規陽性者数は過去に経験のない高い水準となっています。

高齢者や基礎疾患をお持ちの方など重症化リスクの高い方を守ること、そのことを通じて医療体制を堅持すること、感染急拡大に歯止めをかけて社会経済活動をできるだけ維持すること、が急務です。

県民の皆様には、主に次の点についてご協力をお願いします。

令和4年4月20日 長野県知事 阿部 守一

重症化リスクの高い方や身近で接する方へ

- 高齢者や基礎疾患のある方や同居のご家族は、人混みや普段会わない方との会食ができるだけ控えるなど、感染しないよう最大限注意してください。
- 重症化リスクが高い方とご家庭や職場等身近で接する方には、リスクの高い行動※1を行った場合は、重症化リスクの高い方との接触を控え、検査※2を受けることを推奨します。

※1 マスクなしで会話をした、三密空間で長時間過ごしたなど
2 検査のタイミングは当該行動から概ね3日目以降が目的。
なお、検査が陰性であっても感染している可能性もあるので注意してください。



全ての県民の皆様へ

- エアロゾル感染※を防ぐため、不織布マスクの確実な着用、こまめな換気などこれまで以上に徹底した感染防止対策を心がけてください。
※ 空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾル（飛沫よりもさらに小さな水分を含んだ状態の粒子）を吸い込むことによる感染。
- ご家族以外との会食・旅行を行う際には、事前にワクチンの追加接種を受けることを推奨します。

ワクチン接種について

- ご自身と周りの方の健康を守り、感染拡大を抑えるためにも、この機会にワクチン接種をご検討いただくようお願いします。
- 特に、子どもや高齢者等と同居されている方は、積極的にワクチン接種をご検討いただくようお願いします。



新型コロナウイルス拡大防止協力金の申請をお願いします

- まん延防止等重点措置期間中、県からの要請に応じ営業時間の短縮等に御協力いただいた事業者にお支払いする協力金

4/19現在 延べ 17,277件、109億4,629万円の申請

(1期（1/27～2/20要請分）・2期（2/21～3/6要請分）合わせて)

- **5月16日（月）が申請期限**（1期分、2期分ともに）

まだ、**申請されていない事業者の皆様は、申請をお願いします。**

（お手数ですが、1期分・2期分それぞれ申請をお願いします。）

※御不明な点は、長野県新型コロナウイルス拡大防止協力金事務局
電話 0265-98-6440 まで、お問い合わせください。